インストーラ仕様書

1.00版2019年12月20日

検収	承 認	作成

インストーラ仕様書	作成日	作成者	更新日	更新者
インストーブ任稼青	2019/12/20	ソリマチ技研		

【更新履歴】

版	日付	内容	更新者
1.00	2019/12/20	新規作成	ソリマチ技研

インストーラ仕様書	作成日	作成者	更新日	更新者
	2019/12/20	ソリマチ技研		

目次

1.	概要		4
	1. 1.	関連文章	4
	1. 2.	制限事項	4
2.	イン	ストーラについて	5
	2. 1.	インストーラ機能	5
	2. 2.	インストーラ利用方法	5
	2. 3.	注意事項	5
3.	アン	インストーラについて	6
	3. 1.	アンインストーラ機能	6
	3. 2.	アンインストーラ利用方法	6
	3 3	注音 車 項	6

インストーラ仕様書	作成日	作成者	更新日	更新者
	2019/12/20	ソリマチ技研		

1. 概要

本書は、OCX のインストーラの使用方法を説明する文書です。

1.1. 関連文章

関連文書を以下に示します。必要に応じて参照してください。

表 1-1 関連文書一覧

No	文章	バージョン	説明			
1	EVRW OCX Application Programmer's Guide 統合 SO 編	1.00				
2	EVRW OCX Application Programmer's Guide PAYTREECPM サブサービス編	1.00				

1.2. 制限事項

制限事項はありません。

インストーラ仕様書	作成日	作成者	更新日	更新者
	2019/12/20	ソリマチ技研		

2. インストーラについて

2.1. インストーラ機能

インストーラは下記の処理を行います。

- 下記ディレクトリ(以降、OCX ディレクトリと呼ぶ)の作成の後、OCX モジュール群のコピー
- C:\forall C:\forall CPS\forall CPS\forall EVRW\forall CPS_PaymentModule
- CCO(Common Control Objects)のインストール
- VisualStudio2008 runtime のインストール
- レジストリの登録
- Windows への OCX の登録
- 環境変数の登録

2.2. インストーラ利用方法

下記手順に従い、インストーラを実行してください。

- ① OCX installer.bat を「管理者権限」で実行してください。
- ② 鍵ファイルの配置

OCXディレクトリに下記の鍵ファイルを配置してください。

- rsa_private_key.pem
- rsa_public_key.pem
- serverPublicKey.pem

※鍵の配布方法は検討中とする。

③ Settings. json の更新

「EVRW_APG_PAYTREECPMSS.docx」を参考に、空文字になっている項目を設定してください。 更新する項目は下記のとおりです。

- storeCode
- termCode
- MerchantID
- UrlHead

2.3. 注意事項

- OCX ディレクトリ以下のファイルは移動させないでください。
- Settings. json の内容を更新した後は、OCX を Close→Open してファイルを読み込み直してください。
- OpenSSL のモジュールが環境によってコピーされない場合があります。その場合は、手動で以下のファイルをコピーしてください。

【コピーファイル】

- ◆ C:¥OPOS¥CPS¥EVRW¥CPS PaymentModule¥libeay32.dll
- ◆ C:¥OPOS¥CPS¥EVRW¥CPS_PaymentModule¥ssleay32.dll

【コピー先】

- ◆ 32bit の場合 C:\Windows\System32
- ◆ 64bit の場合 C:\Windows\Sys\WO\W64

インストーラ仕様書	作成日	作成者	更新日	更新者
	2019/12/20	ソリマチ技研		

3. アンインストーラについて

3.1. アンインストーラ機能

アンインストーラは下記の処理を行います。

- OCX モジュール群の削除
- レジストリの削除
- OCX の登録解除

3.2. アンインストーラ利用方法

下記手順に従い、アンインストーラを実行してください。

① OCX_uninstaller.bat を「管理者権限」で実行してください。

3.3. 注意事項

●アンインストーラを実行すると、OCX ディレクトリ内のファイルが全て削除されます。